

令和2年戸田市議会年間活動計画

戸田市議会では、4つの常任委員会における「年間活動テーマ」の取り組みや、議会改革特別委員会での取り組みなど、積極的な委員会活動を行っています。これらの活動を、戸田市議会の活動として明確に位置付けること、議会活動の「見える化」を図ることを目的に、「戸田市議会年間活動計画」を作成しました。



目的

- 1 議会活動に対する市民への説明責任
- 2 議会活動の「見える化」
- 3 政策立案・政策提言機能の発揮
- 4 議会改革の更なる推進

期間

令和2年2月から令和2年12月まで

手法

原則、毎月1回委員会を開催し、現状把握や先進地視察等を踏まえて協議
※国からの非常事態宣言の発令を受け、4月の各委員会と例年5月に実施している先進地視察は延期となりました。

区分	委員会名	年間活動テーマ	時期												
			2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
政策立案・政策提言	総務常任委員会	危機管理の強化について	テーマ設定										視察検証	協議	まとめ
	文教・建設常任委員会	教育現場の課題解決に向けて～児童・生徒と向き合うために～	テーマ設定										視察検証	協議	まとめ
	健康福祉常任委員会	中高年のひきこもり対策について	テーマ設定										視察検証	協議	まとめ
	市民生活常任委員会	再生可能エネルギーの活用について	テーマ設定										視察検証	協議	まとめ
議会改革	議会改革特別委員会	災害時における議員活動(前年からの継続)	協議	まとめ											
		議場等のバリアフリー化(前年からの継続)	協議		まとめ										
		議会のICT化(前年からの継続)				協議								まとめ	
		予算決算委員会の調査研究					協議							まとめ	
		政務活動費の見直し(前年からの継続)							協議						まとめ

戸田市議会委員一覧

令和2年2月3日、4日の臨時会において役職改選が行われました

区分	委員長	副委員長	委員						
			齋藤	酒井	三浦	熊木			
常任委員会	総務	細田 本田	齋藤	酒井	三浦	熊木			
	文教・建設	竹内 浅生	峯岸	土屋	手塚	榎本	高橋		
	健康福祉	山崎 石川	矢澤	十川	むとう	馬場			
	市民生活	三輪 林	佐藤	遠藤	花井	伊東			
特別委員会	議会改革特別委員会	遠藤 竹内	佐藤	十川	本田	山崎	高橋		
	まちづくり・交通対策特別委員会	榎本 三浦	浅生	林	齋藤	花井	三輪	熊木	
	議会広報委員会	伊東 石川	矢澤	むとう	細田	馬場	峯岸	土屋	

市の豊かな財政力で誰もが安心できる予算へ

持続可能な財政運営に取り組む

日本共産党 戸田市議員 **花井 伸子** 議員

議員 戸田市の財政力は県内一位。市税全体では0.3%のマイナス予算となっているが、新たに法人事業税交付金2億6300万円増、地方消費税交付金3億円増で、歳入全体は安定的である。国保会計への繰入金1億2千万円減少し、財源にゆとりができた一方で、加入者の負担は増大し、消費税率10%で暮らしは大変である。市の豊かな財政力で、誰もが安心できる予算編成をすべきではないか。

市長 市税全体は減少、法人事業税交付金は法人市民税の減収分を補えない見込み。地方消費税交付金の増額では、社会保障関連経費の増加を十分に補えない。国保への繰出金は減少したが、依然、高額の繰入れが発生している。今後も効果的な財政配分に努め、持続可能な財政運営に取り組む。

議員 第7次行財政改革プランは、第6次行財政改革において、職員定数の削減は限界を超えており、コスト削減に偏った改革になってはならないとされている。使用料・手数料の値上げによる市民利用の縮減や文化活動の縮小・廃止の改善。徴収業務においては、親切・丁寧なアドバイスが必要である。国・県からの補助金の積極的活用で豊かな行財政運営を。



▲利用料が値上げになったスポーツセンター室内プール

教育政策シンクタンクの施策への反映は

とだっ子の新たな学びの推進期待

令和会 **伊東 秀浩** 議員

議員 戸田市教育政策シンクタンクの機能、事業展開調査研究成果を、どのように教育改革施策に反映させていく考えか。
市長 教育委員会に調査分析機能を持たせ、効果的な指導方法等を明らかにし、経験の少ない先生が日々の実践に生かせるような取り組みを行う。また、産官学の専門的な外部アドバイザーの支援を得ながら進め、不確実な未来を生き抜くとだっ子たちが能力を十



分発揮できるように、新たな学びの推進を期待している。
放課後事業の在り方は
議員 市長が構想している放課後事業の在り方について伺う。
市長 既に策定した「放課後子どもアクションプラン」を基に、幅広い地域の人材や各種団体の協力を得、それぞれの児童の放課後の充実を図っていく。

市職員の職場環境づくりは
議員 市職員のモチベーションは極度に低下し、やる気を失っている等の情報があるが、市のトップとして職場環境づくりをどう進めていく考えか。
市長 組織力の発揮には、対話・話し合いによる協力関係が重要である。仕事と家庭の両立を図れる好環境をつくることでモチベーションを高め、組織の活性化を図り、働きやすい職場をつくっていく。